

#### 4. 分類結果

##### 1) 患者分類の結果について

- 前述の「医療区分」、「ADL 区分」の条件に基づき患者分類（認知機能障害加算を加えた11分類）を行い、医師、看護師、准看護師、看護補助者、薬剤師、MSW等（除外した職種はPT、OT、ST）による患者1人当たり直接ケア時間（職種別賃金で重み付け）に対する説明率を検証した。
- データは、療養病棟入院基本料、特殊疾患療養病棟入院料1、2、一般病棟入院基本料（老人一般病棟入院基本料）Ⅱ群3を算定している病棟を対象とした。
- 分散分析による説明率は 27.3%であった。

図表 データ件数

病棟種別	患者数
療養病棟入院基本料	2,545 件
特殊疾患療養病棟入院料1、2	993 件
一般病棟入院基本料 (老人一般病棟入院基本料)Ⅱ群3	251 件
合計	3,789 件

図表 患者分類（11分類）別の患者数構成比%

ADL区分3	ADL 得点 23-24 点	42.2%	19.4%	17.8%	5.0%
ADL区分2	ADL 得点 11-22 点	28.7%	注1 14.3%	6.9%	0.6%
			6.9%		
ADL区分1	ADL 得点 0-10 点	29.1%	注1 5.8%	5.4%	0.4%
			17.6%		
			64.0%	30.1%	5.9%
			医療区分1	医療区分2	医療区分3

注 1：認知機能障害の加算該当者の割合。